

和歌山県 「企業の森」

サステナビリティ チャレンジ

企業と地域を結ぶ情報誌

「企業の森」2023 トピックス
参画企業・団体の活動レポート
森林体験と観光 など

森づくりで
サステナブルな未来を



「企業の森」とは？

企業・団体の皆さまと、
地域・森林組合等・自治体が
ともに森づくりを進める事業です。

和歌山県「企業の森」とは、企業や団体の皆さまにサステナビリティ(持続可能な社会・環境貢献など)活動や地域との交流活動の一環として、和歌山県内の森林環境保全に様々なカタチで取り組んでいただく事業です。全国に先駆け2002(平成14)年から独自の仕組みで「企業の森」を実施し、これまでたくさんの森が育ってきました。

これからも地球の明るい未来のため、皆さまとともに「企業の森」をつなげていきます。

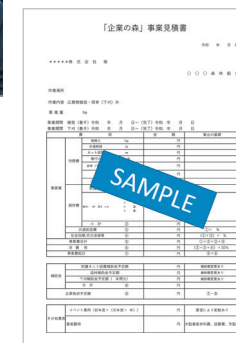


「企業の森」参画までのスケジュール例

- 1 活動場所等を検討します。
【企業・団体が活動場所等を選定】
活動場所や活動面積、植栽樹種等協定内容の調整を行います。
- 2 見積書を提示します。
【森林組合等→企業・団体】
活動に係る必要経費額について、森林組合等から見積を提示します。
- 3 ●協定書や契約書の内容を確認します。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
協定書、契約書の内容について調整します。
●記者発表や調印式の日程を調整します。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
活動内容確定後、記者発表や調印式の日程を調整します。
- 4 森林保全・管理協定調印式を行います。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
関係者による調印式を行います。



候補地視察



見積書(サンプル)



調印式

- イベント開催に向けて現地の準備を行います。
【森林組合等】
調印後、活動場所の地拵えや歩道整備、植栽用苗木等の調達、周辺草刈りなどを行います。

- 植樹祭等イベントを行います。
【企業・団体、市町村、県、森林組合等】
植栽や間伐体験等のイベントを行います。
植栽時期は春又は秋が適しています。



森林体験



森林体験後は和歌山の豊富な観光資源(世界遺産、温泉など)をお楽しみください。

TOPICS 1

エコプロ2022(環境総合展) in東京ビッグサイトに出展



2022年12月7日～9日にかけて開催されたエコプロ展において出展を行いました。3日間で200名以上の方が和歌山県のブースを訪問され、参画企業・団体の活動事例や「企業の森」の取り組みをご紹介しました。

本年も12月6日～8日にかけて出展を予定しています。

TOPICS 2

おおさかATC グリーンエコプラザに出展

2023年4月よりSDGsビジネス研究会コーナーにおいて常設展示しています。

当会場は、おおさかATC内にある日本最大級の環境ビジネス常設展示場で、団体見学や同会場で定期的に開催されるセミナー出席者など年間約10万人が来場されます。来場者に対し、スタッフの方が展示内容を紹介していただきます。



「エコプロ展」や「おおさかATCグリーンエコプラザ」などのイベントで展示させていただく原稿を参画企業・団体より随時募集しています。詳しくは和歌山県森林整備課(TEL.073-441-2982)にお問い合わせください。提出いただいた原稿は「企業の森」ホームページにも掲載しています。



提出原稿掲載ページは
こちら▲



「企業の森」ホームページは
こちら▲

「企業の森」活動により 期待できる7つの サステナビリティ



森林による 二酸化炭素の吸収等 環境保全活動認証事業

「企業の森」の活動により吸収した二酸化炭素の量を算定するなど、参画企業・団体の環境保全活動を評価・認証し、森林資源が豊富という本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

認証した企業・団体には、「認証書」と紀州材で製作した記念の「認証プレート」を交付するとともに、環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。

■お問い合わせ／和歌山県環境生活総務課 TEL.073-441-2670 FAX.073-433-3590



紀州材で作られた認証プレート(見本)

これまでの認証実績
■認証実績… 50団体(52箇所)
■面積… 128.66ha
■CO₂吸収量… 54,500トン-CO₂/100年
(100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量)

概要及び認証実績はこちら▶





／新たに4企業・団体が参画／



新規調印 企業・団体のご紹介

参画団体数は93企業・団体に、活動箇所は107箇所になりました。

参画企業・団体一覧は10ページをご覧ください。

参画No.104

和歌山県民共済生活協同組合 「県民共済 助けあいの森」

実施地：白浜町 安居 字 見ヶ川谷南側 地内



R5.1
新規

和歌山市に本拠地を置き、共済事業を運営する生活協同組合。

参画No.105

三機工業株式会社 「SANKI YOUの森 南紀白浜」

実施地：白浜町 安居 字 見ヶ川谷南側 地内



R5.3
新規

東京都に本社を置き、建築設備やプラント設備事業を展開するエンジニアリング企業。

参画No.106

株式会社日本化学工業所 「日本化学の森」

実施地：田辺市 龍神村 福井 字 上ミ平 地内



R5.6
新規

和歌山市に本社を置き、有機化学工業では、日本で最も長い歴史を持つ研究開発型化学メーカー。

参画No.107

トランスコスモス株式会社 「トランスコスモスの森」

実施地：有田川町 彦ヶ瀬 字 打田 地内



R5.9
新規

東京都に本社を置き、コールセンター等のアウトソーシングサービスを展開する企業。

「企業の森」候補地については、和歌山県森林整備課までお問い合わせください。

参画No.1・103



ユニチカ労働組合

「ユニチカの森」「ユニチカの森2nd」

2003年より活動を始めた「緑のプラン」は「緑のプランseason2」へとバトンをつなぎました。新天地「ユニチカの森2nd」での植栽、下草刈りを通して、森林保護の大切さを学びました。

参画No.8



日本たばこ産業株式会社

「JTの森 中辺路」

JTの地域貢献活動「Rethink PROJECT」の一環である「JTの森」として、2023年6月に中辺路にて森林保全活動を実施しました。岸本和歌山県知事(写真左から2人目)、真砂田辺市長(写真左端)、JT女子バレーボール選手他140名が集い、道普請、下草刈り、記念植樹を行いました。今後も環境保全活動を通じて、地域の発展に貢献してまいります。

参画No.16・77



株式会社紀陽銀行

「紀陽の森」

2006年より森林保全活動「企業の森」事業に参画し、現在は田辺市において下草刈り活動を実施しています。豊かな森林育成のため、今後も保全活動を継続していきます。

参画No.23・82



株式会社NTN紀南製作所

「NTN紀南 牟婁「和」の森」

NTN紀南製作所では2006年より「企業の森」事業に参画し、森林の環境保全活動を通して地球温暖化対策の推進に取り組んでいます。例年11月に従業員とその家族が参加し、植樹した苗木を傷めないよう下草刈りを実施しますが、2023年度は昨年に引き続き、新型コロナの影響で中止となり、森林組合の職員さんによる下草刈りを行いました。これからも環境保全活動を通して、地域の発展に貢献してまいります。

参画No.24・81



花王株式会社 和歌山工場

「花王の森 紀美野」「花王の森 おいし」

活動7年目の「花王の森 おいし」では、植樹した苗木も元気に育ち、シンボリック樹木オニグルミは次世代繁栄の母樹として天然下種の役割を果たしています。また、生物多様性のモニタリングも実施しました。

参画No.27



北越コーポレーション労働組合紀州支部

「北越コーポレーション労組 虹の森」

SDGsや脱炭素の観点から紙の再評価が進み、紀州工場では紙コップの原料のカップ原紙を生産しています。地球環境への負荷を最小限に抑えながら、美味しい飲み物を楽しめます。

参画No.28



JA共済連和歌山

「JA共済 絆の森」

JA共済では地域貢献活動の一環として「企業の森」事業に参画し、9月2日には全職員で下草刈り等を行いました。「JA共済 絆の森」で未来につながる森づくりを行っています。

参画No.34・85



株式会社浅川組

「紀美野 あさかわの森」

毎年10月に実施している下草刈りも5年目を迎えました。苗木は枝が伸び、葉が生い茂っており、活動の成果を実感しました。これからも地域の方々のご支援をいただきながら森林保全活動に取り組んでまいります。

参画No.52



デロイト トーマツ グループ

「トーマツの森」

2023年10月1日、「トーマツの森」（龍神村）の活動を開催致しました。和歌山県、田辺市、龍神村森林組合のご協力を賜りながら、今後も地球環境のWell-beingへの貢献に取り組んで参ります。植林した木々の成長が楽しみです。

参画No.60・97



南海スチール株式会社

「10年 あゆみの森」「ふるさと感謝の森」

和歌山県が行う「森林の環境保全活動」に関し協定を締結し、令和5年2月1日に植樹をしました。今後も本活動を通じ、環境意識の向上と森林保全に努め、地域社会に貢献して参ります。

参画No.35・68・89



わかやま市民生活協同組合

「コープきょうどうの森」

「コープきょうどうの森」は3カ所（日高川町、古座川町、新宮市）あります。ようやくイベントができるようになり、8月には、古座川町にあるきょうどうの森を生協組合員が見学し、どんぐりなどでフォトフレームを作りました。

参画No.45・88



わかやまオールトヨタ

「わかやまオールトヨタ やすらぎの森」

和歌山トヨタ/和歌山トヨベツ
トヨタカローラ和歌山/ネットトヨタ和歌山
トヨタモビリティパーツ和歌山支店
県内オールトヨタ5社で平成20年に始めた企業の森も、令和元年より活動の場を2か所目となる龍神村殿原に移しました。クルマに関わる企業として環境・防災給電・交通安全を中心に地域社会に貢献して参ります。

参画No.66



株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ

「感謝の森」

2015年より「企業の森」事業に参画以来、今年で9年目を迎えた現在、ヤマザクラ、コナラなどの若木がすくすく成長しております。

参画No.74



コーナン商事株式会社

「コーナンDIYの森」

2016年4月より、「企業の森」活動に参画しております。活動区域を「コーナンDIYの森」と名付け、毎年、下草刈り等を通じて森林環境保全に取り組んでおります。

参画No.46・93



株式会社富士住建

「富士住建の森」「富士住建の森 本宮町」

私たちが提供する「ひのき」仕様の住宅では樹齢60年の紀州檜材を使用しています。2009年より植林活動を開始し、2019年からは新たな斜面の植樹も行っています。15年が経過し足元サイズだった苗木が10m超に。50年後、お客様のお家に使用されることを想像するとワクワクします。今後も田辺市、中辺路町森林組合のご協力を賜りながら、森林保全に取り組んで参ります。

参画No.51



株式会社NTTドコモ

「ドコモ紀の国・明恵峡の森」

2009年から有田川町で「企業の森」活動をしております。昨年3年ぶりに活動を実施しました。これからも、ドコモは生物多様性の保全活動に取り組んでまいります。

参画No.79



三菱電機株式会社 冷熱システム製作所

「みつびしでんき 有田川の森」

『みつびしでんき 有田川の森』では、従業員参加型で森林保全活動に取り組んでいます。参加者からも「自然を感じる楽しい活動」と好評で、今後も継続していきたいと思います。

参画No.83



日本ルナ株式会社

「日本ルナの森」

昨年10月、森林組合の皆様にご指導をいただき、「日本ルナの森」を実施いたしました。間伐体験等の森林保全活動への参加を通じて、従業員の環境意識向上を図っています。

参画No.86



長谷工グループ 「長谷工の森林(もり)」

2023年5月27日に、第4回 長谷工の森林(もり) 森林整備活動を和歌山県田辺市にて実施いたしました。長谷工グループは今後も生物多様性保全活動に配慮した取り組みを行ってまいります。

参画No.90



フジ住宅株式会社 「フジ住宅の森」

昨年秋の4回目の活動は、紀中森林組合様のご協力のもと、植栽の範囲を広げる活動を行いました。木材を使う住宅会社として、環境保全・社会貢献活動を進めて参ります。

参画No.100



Sera Creations 「龍の棲む森」

龍神村でSDGsと植林を結び付けたユニークな“龍の棲む森プロジェクト”を展開しています。全国各地の個人～企業・団体様のSDGs活動を植林という形で「見える化」すると共に“龍の棲む森”が成長していきます。

参画No.101



キクロン株式会社 「にうつひめの森」

キクロンは2022年5月より「企業の森」に参画し、「にうつひめの森」として森林環境保全活動に取り組んでいます。また、商品開発においても地球環境配慮をテーマのひとつとして位置付け、活動しています。

参画No.94



ビーウィズ株式会社 「ビーウィズの森」

当社では、現地植林活動の実施と並行して「オフィスの森」を取り入れ、企業の森の間伐材を材料としたベンチを制作して、横浜拠点内に設置いたしました。

参画No.95



株式会社島精機製作所 「シマセイキ 天野の里山」

活動4年目に入りました。植樹や下草刈りの継続的な活動に加えて、谷に降りる階段を手作りしました。シイタケとナメコを植菌し、谷地に置いています。収穫して食べるのが楽しみです。

参画No.102



ワコン株式会社 「ワコンの森」

2023年4月に植樹式を行いました。森林を整備し、育成していくことは、持続可能な開発目標(SDGs)に繋がると考えており、ワコンとして今後も積極的に「企業の森」活動に取り組んでいきます。

参画No.104



和歌山県民共済生活協同組合 「県民共済 助けあいの森」

2023年秋、「県民共済 助けあいの森」にヤマザクラやイロハモミジなどの苗を合わせて1500本植樹しました。10年後、森へと成長し環境保全に寄与できることを考え、大切にしていきたいです。

参画No.96



公益財団法人 ニッセイ緑の財団 「ニッセイ国城の森」

世界遺産黒河道(高野参詣道)沿いにある「ニッセイ国城の森」にて、育樹ボランティアを2022年に行いました。ボランティアで伐採した間伐材は、日本全国で樹木名プレート等の木工クラフトの材料として活用しております。

参画No.99



紀州技研工業株式会社 「KGK紀州技研『継続の森』」

令和4年春にスタートした紀州技研「継続の森」。12月・3月に社員有志による植樹会を行い、苗木を植樹しました。これらの木々がすくすくと成長していくように、今後は下草刈りなどを行う予定です。

参画No.105



三機工業株式会社 「SANKI YOUの森 南紀白浜」

お客さまに納入した設備のCO₂削減量に応じて森づくりを支援する当社の「SANKI YOUエコ貢献ポイント制度」を通じ、南紀白浜の豊かな景観を守る森づくりに取り組みます。

参画No.107



トランスコスモス株式会社 「トランスコスモスの森」

トランスコスモスは、2023年度より「CO₂排出量の削減」を全社のゴールに設定し、環境活動への取り組みを強化しています。9月には、社員の啓発活動の一環で自然観察体験、木のスプーンづくりイベントを開催いたしました。

参画 No.	参 画 企 業 ・ 団 体 名	協定期期 (面積ha)	森林組合名
①	ユニチカ労働組合	H14.10.17 (2.00)	紀中
2	関西電力労働組合	H15.9.11 (0.76)	本宮町
③	森林ボランティア団体	H16.4 (0.20)	高野山寺領
4	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ	H16.4.21 (0.88)	旧花園村
5	NPO法人原風景	H16.4.21 (0.52)	旧花園村
6	ロータリークラブ	H16.5 (3.00)	高野山寺領
7	大阪ガス株式会社	H16.8.20 (1.02)	中辺路町
⑧	日本たばこ産業株式会社	H17.1.20 (53.72)	中辺路町
⑨	全日本空輸株式会社	H17.4 (0.50)	高野山寺領
10	新日鉄住金株式会社 和歌山製鉄所	H17.6.17 (2.52)	中辺路町
11	イオン株式会社・財団法人イオン環境財団	H17.7.27 (35.71)	旧那賀広域
⑫	日本労働組合総連合会和歌山県連合会	H17.10.20 (0.78)	紀中
13	サントリー株式会社	H17.11.2 (4.12)	本宮町
14	東京海上日動火災保険株式会社	H17.12.5 (1.11)	旧和海
⑮	セイカグループ	H18.1.16 (1.17)	紀中
16	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合	H18.1.16 (1.32)	旧美山村
⑰	東洋紡株式会社	H18.2.28 (0.75)	紀中
18	積水ハウス株式会社	H18.3.22 (2.64)	中辺路町
⑰	ダイキン工業労働組合	H18.4.4 (1.42)	中辺路町
20	高野熊野世界遺産連絡会	H18.4.4 (1.00)	中辺路町
21	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 (パナソニック株式会社エコソリューションズ社)	H18.7.11 (20.58)	龍神村
22	公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会	H18.9.6 (1.13)	旧中津村
23	株式会社NTN紀南製作所	H18.10.5 (1.00)	西牟婁
②4	花王株式会社和歌山工場	H19.2.7 (0.70)	和海紀
25	東宝建設株式会社	H19.2.7 (0.70)	中辺路町
26	三井住友信託銀行株式会社	H19.3.5 (0.75)	旧美山村
②7	北越コーポレーション労働組合紀州支部(北越紀州製紙労働組合紀州支部)	H19.3.7 (0.39)	那智勝浦町
②8	JA共済連和歌山	H19.10.12 (1.00)	紀中
②9	和歌山県印刷工業組合	H19.10.12 (0.50)	西牟婁
30	モスバーガー共栄会関西支部	H19.10.12 (1.00)	本宮町
31	積水化学工業株式会社	H19.12.19 (2.71)	中辺路町
32	富士通株式会社	H20.2.25 (1.38)	龍神村
③③	西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店	H20.2.29 (1.00)	龍神村
34	株式会社浅川組	H20.2.29 (0.54)	旧和海
③5	わかやま市民生活協同組合	H20.2.29 (0.34)	南紀
③6	西日本高速道路株式会社 西日本高速道路サービスホールディングス株式会社	H20.3.19 (11.20)	龍神村
37	岩本電気産業株式会社	H20.3.19 (0.50)	龍神村
38	有限会社光明電設	H20.3.19 (0.50)	龍神村
③9	大日本除虫菊株式会社	H20.9.8 (1.92)	金屋町
40	田辺・西牟婁電気技術者協会	H20.9.12 (1.63)	中辺路町
④1	済生会和歌山病院	H20.10.29 (0.51)	かつらぎ町
42	上富田町水道協同組合	H20.10.29 (1.00)	西牟婁
43	さわかみ一般財団法人	H20.11.21 (2.21)	龍神村
④4	和歌山県信用保証協会	H20.11.21 (0.36)	清水
45	和歌山オールトヨタ	H20.12.15 (1.92)	龍神村
④6	株式会社富士住建	H20.12.15 (2.51)	中辺路町
47	株式会社資生堂	H21.2.20 (2.59)	西牟婁
48	株式会社えにし	H21.3.23 (1.30)	本宮町
④9	株式会社パンジー	H21.5.15 (2.25)	中辺路町
⑤0	中田食品株式会社	H21.7.21 (3.50)	中辺路町
⑤1	株式会社NTTドコモ	H21.10.9 (0.93)	金屋町
⑤2	有限責任監査法人トーマツ	H22.1.7 (0.50)	龍神村
53	ロータリークラブ	H22.4.2 (1.33)	中辺路町
54	紀南生コンクリート協同組合	H22.6.30 (0.87)	西牟婁

参画 No.	参 画 企 業 ・ 団 体 名	協定期期 (面積ha)	森林組合名
⑤5	本州化学工業株式会社	H22.9.7 (1.32)	紀中
56	和歌山県警備業協同組合	H22.9.29 (0.50)	龍神村
57	三菱商事株式会社	H23.4.13 (17.42)	中辺路町
58	パナソニック株式会社US社(パナソニック株式会社エナジー社)	H23.4.15 (4.37)	旧那賀広域
59	特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所	H25.1.15 (2.77)	本宮町
⑥0	南海スチール株式会社	H26.2.12 (0.51)	龍神村
⑥1	丸紀木材工業株式会社	H26.2.12 (7.50)	紀中
⑥2	株式会社ジーアップキャリアセンター	H26.11.4 (0.50)	龍神村
⑥3	和歌山県漁業士連絡協議会	H27.1.30 (0.57)	南紀
⑥4	ナカダ産業株式会社	H27.2.4 (0.47)	中辺路町
⑥5	ナカダ産業株式会社	H27.2.4 (0.23)	龍神村
⑥6	株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ	H27.2.4 (0.37)	中津村
67	楽天株式会社	H27.3.17 (16.60)	龍神村
⑥8	わかやま市民生活協同組合	H27.7.14 (0.53)	紀中
⑥9	関西電力労働組合和歌山地区本部	H27.8.7 (2.63)	本宮町
⑦0	日本製鉄株式会社 和歌山製鉄所(新日鐵住金株式会社 和歌山製鐵所)	H27.9.17 (1.76)	中辺路町
⑦1	桃山学院大学	H27.12.21 (0.50)	紀中
⑦2	関西大学	H28.1.13 (3.58)	田辺市
⑦3	株式会社第一テック	H28.1.15 (0.50)	龍神村
⑦4	コーナン商事株式会社	H28.2.3 (1.90)	西牟婁
⑦5	積水ハウス株式会社	H28.2.13 (1.60)	中辺路町
76	TOTO株式会社	H28.3.28 (3.89)	旧那賀広域
⑦7	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合	H28.3.29 (1.54)	西牟婁
⑦8	中西金属工業株式会社	H28.8.24 (3.22)	中辺路町
⑦9	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所	H28.10.17 (1.03)	清水
⑧0	株式会社濱本組	H28.12.19 (0.70)	龍神村
⑧1	花王株式会社和歌山工場	H29.1.20 (0.82)	和海紀
⑧2	株式会社NTN紀南製作所	H29.1.20 (0.45)	西牟婁
⑧3	日本ルナ株式会社	H29.3.21 (1.99)	和海紀
⑧4	大東化成工業株式会社	H29.12.4 (2.53)	中辺路町
⑧5	株式会社浅川組	H30.2.27 (0.50)	和海紀
⑧6	株式会社長谷工コーポレーション	H30.3.23 (3.72)	中辺路町
⑧7	富士通株式会社	H30.7.19 (0.26)	龍神村
⑧8	和歌山オールトヨタ	H30.10.15 (1.40)	龍神村
⑧9	わかやま市民生活協同組合	H30.12.21 (0.56)	新宮市
90	フジ住宅株式会社	H30.12.26 (2.16)	紀中
91	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店	H31.1.31 (2.30)	紀中
92	津田工業株式会社	H31.2.14 (0.40)	和海紀
⑨3	株式会社富士住建	H31.3.19 (3.00)	中辺路町
94	ビーウィズ株式会社	R1.5.15 (0.50)	紀中
95	株式会社島精機製作所	R1.12.2 (1.91)	かつらぎ町
96	公益財団法人ニッセイ緑の財団	R2.2.4 (3.15)	こうや
⑨7	南海スチール株式会社	R3.3.19 (0.70)	中辺路町
98	剂盛堂薬品株式会社	R3.10.1 (7.59)	こうや
99	紀州技研工業株式会社	R3.11.17 (0.64)	龍神村
100	Sera Creations	R4.2.7 (1.36)	龍神村
①01	キクロン株式会社	R4.5.9 (3.11)	かつらぎ町
①02	ワコン株式会社	R4.8.23 (1.10)	龍神村
①03	ユニチカ労働組合	R4.10.13 (1.35)	紀中
①04	和歌山県民共済生活協同組合	R5.1.30 (1.00)	大辺路
①05	三機工業株式会社	R5.3.14 (1.59)	大辺路
①06	株式会社日本化学工業所	R5.6.5 (2.48)	龍神村
①07	トランスコスモス株式会社	R5.9.7 (2.27)	金屋町

合計 93企業・団体(活動地107箇所) 311.74ha

※参画ナンバーに○印がない箇所は協定終了箇所です。2023(令和5)年10月現在。

地元・市町村と 森林組合からメッセージ



和歌山県では30の市町村において森林組合とともに皆さまをサポートしています。

紀の川市



紀の川市では、2社と協定を締結し、共に市北部の和泉葛城山周辺で「企業の森」の取組を実施しています。新規の活動も歓迎いたしますので、「企業の森」はぜひ紀の川市内での活動をご検討ください。



有田川町



～町産材で木育を!!～
有田川町では、町産材で木育に取り組んでいます。赤ちゃんの四ヶ月健診時に積木の贈呈、保育園児には木製品の手作り体験を行い、幼少期から木に親しみ健やかな心が育まれる機会を設けています。

日高川町



日高川町は、和歌山県のほぼ中央部に位置しており、町の約9割は林野で占められ、四季の変化に富んだ風光明媚な町です。
日本一長い2級河川の「日高川」、生産量日本一の「紀州備長炭」、日本一長い「藤棚ロード」、日本一楽しい山彦スポット「ヤッホーポイント」や和歌山県に現存する最古の寺「道成寺」が有名です。

かつらぎ町森林組合



～歴史ある森林を守ります～
かつらぎ町には、人の営みと自然が一体となった文化的景観が評価されて世界遺産に登録された「丹生都比売神社」や「高野山町石道」があります。千年以上にわたって森林を守ってきた伝統を誇りに、これから町内の森林を守っていきます。

金屋町森林組合



植林した木は成長とともに込み合い、放っておくと「もやし」の様な森林となり林内に日が当たらなくなります。このため、企業様にもご支援いただき、間伐をして健全で災害につよい森づくりを進めています。



紀中森林組合



紀中森林組合では、13企業・団体様の森林保全活動をお手伝いしています。植栽や下草刈りなどで森林に親しみ、木工体験などを通じて「和歌山・紀中の森の恵みを全国へ」を合言葉に、木の温もりと香りを楽しんで地元との交流を深めていただいております。今年度は7企業・団体様から活動実施の連絡がありました。紀中の山を守り育てる仕事をしているのが紀中森林組合です。職員一同心よりお待ちしております。

中辺路町森林組合



昨年、日本たばこ産業株式会社様との森林保全活動の中でクヌギ等のどんぐりを使ってコンテナ苗作り体験を行い、そのまま参加者の皆さまに自宅や会社で育てていただきました。
そして、育てていただいた苗をこの春に大きくなることを願って『JTの森 中辺路』へ補植を行いました。



森林体験って (森林保全活動)

専門家の
指導あり

ファミリーにも
大好評

どんなことができるの？

木や土に触れて森の息吹を感じる貴重な体験です。……………▶

「森林体験(森林保全活動)」とは具体的にどのようなことができるのでしょうか。

和歌山県「企業の森」事業では、専門家(森林組合等)の指導を受けながら作業するため、安心して参加できます。ファミリーで参加される場合も多く、自然に触れることができる貴重な思い出づくりとしても好評です。参加形態や規模に応じていろいろな活動があるので、和歌山の森に足を運んでみてください。



しょくさい 苗木の植え付けを行います。
植栽



したくさ か 植栽した苗木の成長を妨げる
下草刈り 雑草の刈り払いを体験します。



かんばつ 森林の生育環境を良くするため、
間伐 余分な木を間引く作業を体験します。



森林観察会等 インストラクターなどの案内で
森林の役割を学習したり
森の生物を観察したりします。

森林体験(森林保全活動)の主な内容

森を育ててくれて
ありがとう。



キノピー

活動の主な流れ(例)

- ①現地で専門家(森林組合等)から説明
- ②森林体験(森林保全活動)…植栽や間伐など
- ③集合写真撮影
- ④昼休憩…お弁当やバーベキューなど
- ⑤木工体験やワークショップ

世界遺産等観光、温泉、おみやげなど



楽しいことが
いっぱいあるよ。



森林散策でリフレッシュ



木のスプーン作り



有田みかん



紀州南高梅

和歌山の特産品をおみやげに!



白浜温泉

温泉でゆったりも…

森林体験では、
虫などにさされないよう
長袖・長ズボンが望ましいです。



知らないオドロキが色々
聖地リゾート!!!!
和歌山

森林体験のあとは和歌山観光へ

高野



高野山 根本大塔

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」



熊野古道

熊野

白良浜



和歌山の「水」で遊ぼう!



古座川カヌー

川湯温泉



小さなことからコツコツと。
和歌山県では他にもさまざまな活動に取り組んでいただけます。

サステナビリティ活動のひとつとして

オフィスを『第二の森林』にしませんか



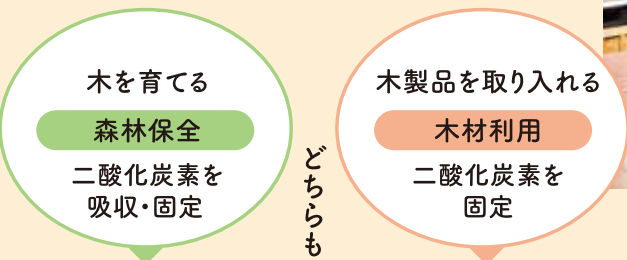
まちなかにある木造建築は「都市の森林」や「第二の森林」とも言われています。

なぜなら、木材は燃やしたり腐ったりするまで、その中に「炭素を固定」し続けるからです。

オフィスに木材や木製品を取り入れることで、木肌の温かさや香りを感じられるだけでなく、地球温暖化の防止にもつながります。



紀州材がふんだんに使われた温かみのあるオフィス



地球温暖化の防止



持続可能な開発目標 (SDGs) へつながる

作業中も
いい香り



専門家の指導により自分達で製作体験することもできます

待合室に木のベンチを



プレートも作れます



和歌山県森林整備課
TEL.073-441-2982 FAX.073-432-5850

紀州材を使った木製品カタログはコチラ▶



参詣道環境保全活動「道普請」

世界遺産に携わるボランティア。

紀伊山地は年間を通じて雨量が多く、豊富な水が雄大な自然を育んできました。一方、これらの雨により参詣道の土はしばしば流出します。世界遺産の「道」を次世代につないでいくために、継続的な保全活動(道普請)が欠かせないのです。

熊野古道や高野参詣道の道普請をしよう!

- 世界遺産の保全に携わる貴重な体験。日本でここだけ!
- 保全活動は主に土入れや側溝清掃など、どなたでも参加できます!
- 専門家の指導のもと、いにしえの人々と同じ方法で行います。
- 自然・歴史・人の温もりにふれる機会です!

とっても貴重な体験!



作業前



作業後



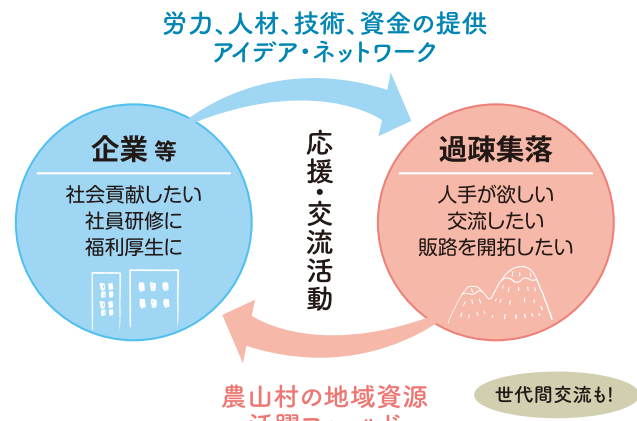
和歌山県世界遺産センター「道普請ワーク」詳しくはコチラ▲

和歌山県世界遺産センター 田辺市本宮町本宮100-1
TEL.0735-42-1044 FAX.0735-42-1560

和歌山県観光振興課 和歌山市小松原通1-1
TEL.073-441-2424 FAX.073-432-8313

企業のふるさと

自然の中で日々の疲れを癒し温かい交流を築こう。



和歌山県移住定住推進課
TEL.073-441-2426 FAX.073-441-2939

きれいな空気や豊かな自然、田舎らしいのんびりとした雰囲気を味わえる美しい集落が和歌山県にはたくさんあります。しかし人口減少や高齢化に悩まされているのが現状です。

そこで、和歌山県では“集落を応援したい企業(団体)”と“応援してほしい集落”をマッチングさせる過疎集落応援活動「企業のふるさと」を実施しています。



野菜の収穫体験



盆踊りや運動会に参加

例えば、地域のお祭りへ参加したり、田植えを手伝うなど田舎ならではの活動を通じ地域活性化を応援していただきます。地域の人たちと交流しながら温かいつながりを築き、第二の「ふるさと」をつくりませんか。

「企業のふるさと」詳しくはコチラ▶



企業版ふるさと納税

和歌山県地域政策課
TEL.073-441-2371 FAX.073-441-2377 メール: e0202001@pref.wakayama.lg.jp

企業でできる地方創生の取組の応援です。

国が認定した地方公共団体の「地方創生プロジェクト」を応援するために企業が寄附を行った場合に、法人関係税を税額控除する仕組みです。通常の寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)を含め、最大で寄附額の約9割に当たる法人関係税が軽減され、実質的な企業様の負担が約1割まで圧縮されます。

【税軽減のイメージ】



【留意事項】

- ※本制度を活用できるのは、寄附する地方公共団体外に本社がある企業様のみです。
- ※1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
- ※寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは、禁止されています。

活用する
メリット

- 実質(最小)約1割の負担で、CSRやSDGsの推進等の社会貢献に取り組む企業PRができます。
- 県をはじめ、地方創生プロジェクトに関わる多様な主体との新たな関係の構築の可能性が広がります。

和歌山県の地方創生プロジェクト



成長志向起業家の育成・支援による地方創生
[2022~2024]



大阪・関西万博を見据えた「新たな旅のスタイル」普及・促進
[2022~2024]



ポストコロナ時代の若者就職支援による県内定着・移住促進
[2022~2024]



最南端から最先端へ! 民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト
[2022~2024]



明日へつなぐ持続可能な農林漁業の実現に向けた好循環創出プロジェクト
[2023~2024]



わかやま地域の賑わい総合対策プロジェクト
[2020~2024]



教育旅行向けほんまもん体験事業者等支援
[2023~2024]



和歌山県まち・ひと・しごと創生推進計画
[2023~2024]



「和歌山県の地方創生プロジェクト」詳しくはコチラ▲

ふるさと和歌山応援寄附

大切なふるさとを森を守り育てよう。

ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)によりお寄せいただいた寄附金を「大切なふるさとを森を守り育てる」取組に活用しています。

和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の約77%が森林です。洪水・渇水の緩和や、生物多様性の保全、地球温暖化の防止等、限りのない恵みを与えてくれる森林をこれからも守り育て、継承していくための取組です。

和歌山県税務課
TEL.073-441-2186 FAX.073-423-1192



松くい虫防除対策として薬剤を地上散布の様子(煙樹ヶ浜・美浜町)



煙樹ヶ浜に広がるクロマツの林は紀州藩初代藩主・徳川頼宣が防潮のために植えさせました。

「ふるさと和歌山応援」詳しくはコチラ▶



和歌山県への主なアクセス

高速道路や一般道が整備され和歌山県内の移動もスムーズです

東京から
南紀白浜空港へ
関西国際空港へ

新大阪から
特急くろしおで

大阪市から
阪和自動車道で

名古屋から
伊勢自動車道で



【発行】和歌山県 農林水産部 森林・林業局 森林整備課 緑化推進班

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1-1

TEL.073-441-2982 FAX.073-432-5850

✉ kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

「和歌山県『企業の森』」で検索 ▶



2023(令和5)年11月発行

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



この印刷物は地球環境に優しい植物油インキを使用しています。